

(参考様式4)

事業所名:グループホームエルム撫川くるみ庵

目標達成計画

作成日: 令和4年7月4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	介護記録の内容が定型になることが多く、利用者の表情・言動などが具体的に残せていない部分がある。 介護計画に沿った記録内容の情報が少ないため、モニタリングに活かせていない。	利用者の表情や言動を「5W1H」で具体的に残していく。 介護計画についての記録を残し、モニタリングに繋げていく。	介護記録についての研修を行い、質の向上に努める。 計画作成担当者と連携を図り、計画のどの部分に留意して記録を残していくのか共有をする。	6ヶ月
2	20	コロナ禍という状況もあるが、地域に出ていく機会が少なく、資源の活用ができていない。	地域資源を活用して、利用者の生活に様々な選択肢を作る。 自事業所も地域資源として地域と協働できるようになる。	地域資源を知るために、関係機関と連携を図る。 自事業所も資源の一端となるために、どのようなことが可能なのかを事業所で共有していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。